デザイン思考研修

～ユーザー視点で
新しいアイデアを生み出す～

集合研修

お勧めしたい職員

1. デザイン思考とは何か、またデザイン思考では具体的にどのようなことを行うのか学びたい方
2. 県民目線に立った問題発見の考え方やその方法とはどのようなものか知りたい方

❖ 研修カリキュラム

1. デザイン思考とは
2. ウォーミングアップ①
3. デザイン思考のプロセス
4. 疑似ユーザーヒアリング＋グルーピング 課題拡散
5. 疑似ユーザーヒアリング＋グルーピング 課題収束／最重要課題発見
6. サービスマッピング
7. ウォーミングアップ②
8. HMW～アイデア拡散
9. アイデア収束～プレゼンまとめ
10. プレゼンテーション

❖ 研修のポイント

1. デザイン思考の基本的な考え方や本質を理解します。
2. デザイン思考を実際に使ったワークを重ねることでそのプロセスを理解します。
3. 総合発表を通じて、デザイン思考の体得と実践力を身に付けます。

連絡先

長崎県職員能力開発センター
☎ TEL：095-826-9763（内線3911）
✉narutaki-center@amri.co.jp

令和５年度 長崎県職員研修のご案内
（希望制研修）

日程 令和5年8月29日（火）

時間 9:00～17:00

会場 行政棟3階303～305会議室

習得を狙いとする能力要素

担当講師

平井　康之
（ひらい　やすゆき）

講師プロフィール
デザイン思考の発信源であり世界的に有名なコンサルタント会社IDEOでの勤務経験があり、現在では大学にてインクルーシブデザインやデザイン思考を教えながら、様々な企業のコンサルタントや共同プロジェクトにおいてインクルーシブデザインを実践・研究している。2014年からはフィンランドアールト大学と行政デザインを考える共同研究を行っており、その成果は、福岡市や福津市とのコラボレーションによるサービスマップとして具体化されてきている。2020年「デジタル触地図（国立民族学博物館触知案内板）」にてグッドデザイン賞受賞。そのほかにもドイツRed Dot賞、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞など受賞多数。

講師からのメッセージ
デザイン思考とは、デザイナーが実践してきたデザインを行う際の進め方や考え方などの手法を用いて、新たな視点を培うことでユーザー視点のイノベーションを生み出す手法です。
「デザイン思考」の基礎として全ての職階の受講者に御理解いただけるよう、デザイン思考の基礎的な知識の習得とマインドセットの醸成を図ります。

受講者の声

- これまでは、ブレインストーミングやSWOT分析を活用していたが、デザイン思考によるHMWの考え方は新鮮で、今後活用できると感じました。分野を問わず、デザインする意識は全ての職員に必要なスキルだと思います。